七月

高野長英記念館の風景

生命の確かさ

毎日　開館前に職員全員で　記念館の敷地内と公園入口から記念館入口までの通路周辺の清掃活動をしています　木々　特にサクラの木に囲まれた記念館周辺には　開花後のサクラの赤紫色の実が沢山　落ちています　この実を竹帚で日々かき集めています　いつの時からかこの小さな実を見つめ　自然の生命の確かさを感じるようになりました

ガクアジサイ

公園内のカツラ

シダレカツラ

（撮影６月28日）

来館者の方々から、「そこの入口の大きな木は何ですか」とよく尋ねられます。「シダレカツラ」とお答えいたします。どちらの葉も、丸型でややハート型に近い葉は同じです。シダレカツラは、カツラの下垂する変種なようです。カツラの別名は「醤油の木」「コウノキ(香の木)」「抹香の木」などがあり、乾燥させた葉を粉にして抹香を作るのだそうです。カツラの周辺にいると、砂糖が焦げかかったような甘い香りがします。